

戦火のナージャ (2010)

UTOMLYONNYE SOLNTSEM 2

BURNT BY THE SUN 2: EXODUS

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 ロシア

色彩 Color

時間 150分

初公開日 2011/04/16

公開情報 コムストック・グループ

映倫 G

【キャッチコピー】

お父さん、生きていますか？

【解説】

ロシアの巨匠ニキータ・ミハルコフ監督が、1994年にカンヌ国際映画祭審査員特別グランプリとアカデミー外国語映画賞をダブル受賞した名作「太陽に灼かれて」のその後を描いた戦争ドラマ。第二次世界大戦でのソ連とドイツの全面戦争を背景に、歴史に翻弄された一組の父娘の過酷な運命を壮大なスケールで描き出す。主演は前作に続いての親子共演となるニキータ・ミハルコフ監督自身とその実の娘ナージャ・ミハルコフ、共演にオレグ・メンシコフ。なお、ニキータ・ミハルコフ監督は本シリーズを3部作として構想中で、すでに第3作の準備が進められているとのこと。

1943年5月。スターリン私邸に呼び出されたKGB幹部のドミートリは、かつてスターリンへの反逆の罪で銃殺刑にされた革命の英雄、コトフ元大佐がまだ生きていたとの情報を聞かされ、コトフの捜索を命じられる。ドミートリは当時、コトフの妻となった元恋人マルーシャを取り戻すべく、大粛清に乗じてコトフを追い落とした張本人。その一方で、マルーシャを取り戻したドミートリは、彼女とコトフの間に生まれた一人娘ナージャも匿っていた。そんな複雑な思いを胸にコトフの消息を辿るドミートリ。そして成長したナージャもまた、父の生存を信じ、その行方を追って戦火の中へと飛び込んでいくのだが…。

【クレジット】

監督	ニキータ・ミハルコフ	Nikita Mikhalkov	
製作	ニキータ・ミハルコフ レオニド・ヴェレシュチャギン	Nikita Mikhalkov Leonid Vereschagin	
脚本	アレクサンドル・ノヴォトツキイ=ヴラソフ ウラジーミル・モイセエンコ ニキータ・ミハルコフ	Aleksandr Novototsky-Vlasov Vladimir Moiseyenko Nikita Mikhalkov	
撮影	ヴラディスラフ・オペリヤンツ	Vladislav Opelyants	
音楽	エドゥアルド・アルテミエフ	Eduard Artemyev	
出演	ニキータ・ミハルコフ	Nikita Mikhalkov	セルゲイ・ペトロー ヴィチ・コトフ
	ナージャ・ミハルコフ	Nadya Mikhalkova	ナージャ
	オレグ・メンシコフ	Oleg Menshikov	ドミートリ・アー センティエフ
	ヴィクトリア・トルストガノヴァ	Viktoriya Tolstoganova	マルーシャ
	セルゲイ・マコヴェツキー	Sergei Makovetsky	ルーニン

エヴゲーニイ・ミローノフ
ドミートリ・ジュゼフ
マクシム・スハーノフ

Yevgeni Mironov
Dmitriy Dyuzhev
Maksim Sukhanov

イジモフ
バニア
スターリン